1) 交付対象事業の名称等				
交付対象事業の名称	事業タイプ	推進交付金 対象事業総額	事業実施期間	
旧北国街道を舞台とした「野々市版 コミュニティ・リビング」創出プロジェクト	横展開タイプ	46, 430 千円	地域再生計画認定の日から 平成32年3月31日まで(3ヶ年度) ⇒令和3年3月31日まで延長	
令和元年度推進交付金 交付対象事業額	令和元年度推進交付金申請額 (対象事業額の1/2)		担当部署	
15,890 千円	7,945 千円		地域振興課 市民協働課 生涯学習課	

野々市創生総合戦略推進会議での事業の評価

ののいち創生総合戦略の KPI達成に 有効であった □ ののいち創生総合戦略の KPI達成に 有効とは言えない

総合戦略の位置付け

基本戦略1しごとを創る ~野々市らしい産業の創出~

施策 1-2 地域産業の再生と強化

1-2-1 6次産業化支援と特産品のブランドの育成

1-2-2 観光の活性化等を通じた交流人口の増加

1-2-3 中心市街地の活性化

2) 交付対象事業の概要

中心市街地の都市再生を目的に推進している野々市中央地区整備事業の集大成として、平成31年4月に「にぎわいの里ののいち カミーノ」が開館した。「旧北国街道を舞台とした「野々市版コミュニティ・リビング」創出プロジェクト」では、この「にぎわいの里ののいち カミーノ」や「学びの杜ののいち カレード」といった拠点施設を北国街道でつなぎ、エリア全体としてまちづくりや市民活動の担い手の育成、特産品の開発及び観光振興、市民主体の事業企画の推進に取り組むことで、にぎわいを創出して交流人口を増やし、定住人口の増加及び産業の振興につながる本市の創生をめざす。

3) 令和元年度の実施内容

○石川県立大学との連携による特産品の開発研究

(市花木である椿の葉を活用したお茶及び市特産品であるヤーコンに関する研究を委託)

○観光 PR パンフレット・ポスターの製作

○野々市ブランド認定品の選定

○にぎわい創出イベント開催業務委託

○観光案内所ガイド配置

○市民活動支援に関する研究及びアドバイザー業務 ○ファシリテーター養成講座の開催

○野々市わかもの会議の開催

○多文化共生イベントの開催

○市民活動センター登録団体紹介ホームページ作成

○事業企画推進協議会委員による「ツバキとイチゴのふんわりロール」試作

4) 交付対象事業の重要業績評価指標(KPI) と実績値



ファシリテーター養成講座



観光 PR ポスター

KPI②は R1 実績値÷R1 目標値×100〕 休日の滞在人口(人) H29 実績値 H30 実績値 R1 実績値 最終年度(R1) KPI 事業開始前 ⇒ 令和元年度 (増加人数) (増加人数) (増加人数) での達成率 1 41.777 \curlywedge ⇒ 45.000 \curlywedge 821 人増加 935 人増加 726 人增加 77.0% (3,223 人増) (目標:223人増) (目標:1,000 人増) (目標: 2,000 人増) (計2,482人増) まちづくりを促進するファシリテーター養成講座の受講者が企画した事業数(件)

〔最終年度での達成率・・・・KPI①③は(H29実績値+H30実績値+R1実績値)÷(3カ年の目標値(増加分)の合計)×100

 KPI
 事業開始前 ⇒ 令和元年度
 H29 実績値
 H30 実績値
 R1 実績値
 R1 実績値

 1件 ⇒ 5件
 0件
 6件
 4件
 80.0%

|野々市市観光物産協会会員(人)

H29 実績値 H30 実績値 R1 実績値 最終年度(R1) KP I 事業開始前 ⇒ 令和元年度 での達成率 (増加人数) (増加人数) (増加人数) 3 135 人 \Rightarrow 160 人 10 人 11人 6 人増加 108.0% (25 人増) (目標:5人増) (目標:10人増) (目標:10人増) (計27人増)

事業の効果

□ 地方創生に非常に効果的 であった (達成率100%)

地方創生に相当程度効果があった(達成率80~100%未満)

□ 地方創生に効果があっ た (達成率 50~80%未満) □ 地方創生に効果がなかっ た(達成率50%未満)

5) 実績値を踏まえた今後の方針

□ 追加等更に発展させる

(理由)

■ 事業内容の見直し(改善)

事業の継続

コ 事業の継続の中止

□ 予定通り事業を終了

市民活動や観光PRの拠点として「にぎわいの里ののいち カミーノ」を活用し、カミーノや旧北国街道を舞台としたイベントの開催、事業企画推進員等による事業の実施、市民活動センター登録団体への活動支援やコーディネーターの配置等により市民活動の活性化を図り、にぎわい創出につなげていく。

地方創生推進交付金に係る評価(県全体での取組)

1) 交付対象事業の名称等					
交付対象事業の名称	事業タ イプ	計画期間	R元年度 交付対象 事業経費	R元年度 交付申請額 (左記の1/2)	担当部署
百万石の伝統を活かした 文化・観光プロジェクト	先駆タイプ	2016 (H28) 年4月20日から 2021 (R3) 年3月31日まで	400 千円	200 千円	地域振興課

野々市創生総合戦略推進会議での事業の評価

ののいち創生総合戦略の KPI達成に有効であった □ ののいち創生総合戦略のKPI 達成に有効とは言えない

ののいち創生総合戦略の位置付け

基本戦略1しごとを創る ~野々市らしい産業の創出~

施策1-2 地域の産業の再生と強化

1-2-2観光の活性化等を通じた交流人口の増加

2) 交付対象事業の概要

【全体事業概要】

石川県と県内市町、金融機関等が連携して、本県が有する豊かな文化や伝統の魅力を体感できる旅行商品の造成支援や国内及び海外へのプロモーション活動を実施するとともに、こうした質の高い本物の文化を支え、発信する人材の育成に取り組むことによって、地域における魅力ある雇用の場の創出や交流人口の拡大を目指す。

【野々市市関連事業概要】

小松空港周辺7市町(金沢市、小松市、加賀市、白山市、能美市、野々市市、川北町)において、地域として誘客を促進したいと考える観光素材や地域の魅力を実感できる体験等の観光素材について、これらを組み込んだ旅行商品の造成・販売を支援することで、首都圏からの旅客を地域へ呼び込み、地域活性化・地域の魅力向上に繋げるもの。

あわせて、石川県の重要な交通基盤の1つである小松・羽田便の活性化を図る。

3) 令和元年度の実施内容

航空利用観光誘客促進事業 (小松空港協議会)

小松-羽田便を利用し、宿泊を伴った体験等の観光素材を組み込んだ旅行商品の造成支援 ◇旅行パッケージ(※野々市市に関係するもの)

- ・【片道新幹線・往復飛行機両方あり】九谷焼き絵付け体験&滞在中レンタカー付1泊2日等 (オリオンツアー)喜多家住宅見学を提案…旅行者の任意で見学先に追加
- ・【往復飛行機利用】選べる JAL 便! うれしい朝食付き! 金沢スペシャル2日間等 (阪急交通社) 喜多家住宅見学を提案…旅行者の任意で見学先に追加



4)交付	4) 交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)と実績値 [R1達成率=R1実績値÷R1目標値×100]					
	石川県内への観光入込客数					
KPI	事業開始前 ⇒ 令和2年度	H30 実績値	R 1 実績値	R 1 達成率		
1	2,502万人 ⇒ 2,810万人	2, 492 万人 (目標値:2, 688 万人)	2,490 万人 (目標値:2,750 万人)	90.5%		
	兼六園周辺文化施設の年間入館者数 					
KPI	事業開始前 ⇒ 令和2年度	H30 実績値	R 1 実績値	R 1 達成率		
2	75 万人 ⇒ 93 万人	110 万人 (目標値:84 万人)	96 万人 (目標値:87 万人)	110. 3%		
	金沢港へのクルーズ船寄港数					
KPI	事業開始前⇒ 令和2年度	H30 目標値	R 1 実績値	R 1 達成率		
3	18 本⇒ 34 本	47 本 (目標値:26 本)	50 本 (目標値:30 本)	166. 7%		
事業の効果	□ 地方創生に非常に効果 的であった (達成率100%)	■ 地方創生に相当程度効果が あった(達成率80~100%未満)	□ 地方創生に効果があった(達成率50~80%未満)	□ 地方創生に効果がな かった(達成率50%未満)		

5) 実績値を踏まえた今後の方針 □ 追加等更に発展させる □ 事業内容の見直し(改善) ■ 事業の継続 □ 事業の継続の中止 □ 予定通り事業を終了 「理 由) □ 本書の継続の中止 □ 予定通り事業を終了

1)対象事業の名称等					
対象事業の名称	陈 事業分野 事業総額		事業実施期間		
賑わい創出による創業 マインドの育成計画	企業誘致・起業支援	136,042 千円	地域再生計画認定の日から令和2年3月31日(3ヶ年度) ⇒令和7年3月31日へ延長		
令和元年度事業費	令和元年度寄附総額		担当部署		
58,967 千円	11,400 千円		産業振興課 生涯学習課		

野々市市創生総合戦略推進会議の事業の評価

ののいち創生総合戦略の KPI達成に有効であった

ののいち創生総合戦略の KPI達成に有効とは言えない

ののいち創生総合戦略の位置付け

基本戦略1 しごとを創る~野々市らしい産業の創出~

施策1-1 次代を担う産業の創出 "まち"と"ひと"のつながりを創る 基本戦略3

> ~地域・広域連携によるまちの基盤充実~ 施策3-3 ふるさとづくりの推進

2) 交付対象事業の概要

本市は、図書館と市民学習センターを併設した「学びの杜ののいち カレード」をPFIの手法で整備しており、出会いと交 流から賑わいを創出する市民活動拠点として活用している。カレードにおいては、創業に関する蔵書の配置や相談会、講座の 開催など、市内における創業希望者から創業後間もない方を総合的に支援することで、市内外の集客を見込む。また、図書館 の開館時間の拡大や広域の図書館との連携により、市内外の方を呼び込む。創業支援を中心に、市内外から人を呼び込み、人 の魅力を広く伝え、しごとづくり、移住・定住につなげることをめざす。

3) 令和元年度の実施内容

- ○図書の調達冊数 (H31.4~R2.3) 16,995 冊 (ビジネス支援図書、地域の課題解決に役立つ図書、児童図書、 読み聞かせボランティアに役立つ図書等)
- ○子どもの読書推進につながる取組み (H31.4~R2.3)
- ・おはなし会 89 回開催 参加者 2,196 人
- ○地域の課題解決に役立つ情報を提供する取組み
- ・市民歴史講座 5回開催 参加者 137人 (H31.4~R2.3)
- ○利用者間の交流を促す取組み(H31.4~R2.3)
- ・ボードゲーム体験会 5回開催 参加者 78人
- ○創業支援事業
 - ・創業塾
 - 創業セミナー



市民歴史講座



ボードゲーム体験会



創業塾



創業セミナー

□ た (達成率 50%未満)

4)対象事業の重要業績評価指標(KPI)と実績値 〔達成率=R1実績値÷R1目標値×100〕						
	創業知識習得講座参加人数					
KPI	事業開始前 ⇒ 各年	H30 実績値	R 1 実績値	R 1 達成率		
	17 人 ⇒ 25 人	19 人 (目標値:25 人)	21 人 (目標値:25 人)	84.0%		
	講座参加者のうち創業した人数					
KPI	事業開始前 ⇒ 各年	H30 実績値	R 1 実績値	R 1 達成率		
2	0人 ⇒ 5人	6人 (目標値:5人)	3人 (目標値:5人)	60.0%		
	市立図書館利用者数					
KPI	事業開始前 ⇒ 令和6年度	H30 実績値	R 1 実績値	R 1達成率		
3	60,000 人 ⇒ 500,000 人	502, 450 人 (目標値:300, 000 人)	468, 474 人 (目標値:315, 000 人)	148. 7%		
	市外利用登録者数					
KPI	事業開始前 ⇒ 令和6年度	H30 実績値	R 1 実績値	R 1 達成率		
4	2,200 人 ⇒ 12,000 人	10, 919 人 (目標値:3, 750 人)	10, 230 人 (目標値:3, 750 人)	272. 8%		
事業の効果						
地方創生に非常に効果的 地方創生に相当程度効果があ 地方創生に効果があった 地方創生に効果がなかっ						

5) 実績値を踏まえた今後の方針

であった (達成率100%)

□ 追加等更に発展させる

■ った (達成率 80%以上~100%未満)

- □ 事業内容の見直し(改善)
- 事業の継続
- □ 事業の継続の中止

□ 予定通り事業を終了

「学びの杜ののいちカレード」との連携により、創業支援事業の効果をより高める図書館資料を充実させ、相乗 効果を図る。創業塾や創業セミナーを開催することで、創業について考えるきっかけや創業に必要な知識を学ぶ 場を提供し、創業の実現につなげるとともに、同じ志を持った仲間づくり・ネットワークづくりにもつなげる。 当市の次代を担う創業者の掘り起こしや育成に取り組んでいくためにも、事業を継続する。

(達成率 50%以上~80%未満)